様式4

熊本リハビリテーション病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の研究責任者へお問い合わせください。

※承認番号	2025-27
研究課題名	大腿骨近位部骨折患者における部位別筋量と機能的予後との関連について
当院の研究責任者	所属：リハビリテーション部　職名：理学療法士　氏名：宮本亮
他の研究機関及び各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	大腿骨近位部骨折患者において、筋量は機能的予後に影響を及ぼすことは広く知られるが、部位別の筋量に関しては報告が少なく、いずれが機能的予後に強く関連するかは明らかでない。本研究は大腿骨近位部骨折患者において、入院時体幹筋量指数(TMI)と下肢骨格筋量指数(LSMI)が機能的予後に及ぼす影響を比較検討することである。
調査データ概要期間	2022年1月～2023年12月
研究の方法	○対象となる患者様 対象：2022年-2023年に当院回復期病棟に入院した大腿骨近位部骨折患者 方法：線形回帰分析を用いて入院時TMIおよびLSMIと退院時FIM運動との関連について解析
	○利用する情報/項目 年齢、性別、入院時FIM(機能的自立度評価法)合計、併存疾患指数等
個人情報の取り扱い	個人情報は匿名化したうえで解析を行う。個人を直接特定できる情報は使用せず、外部に漏洩しないよう適切に管理する。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	なし
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	熊本リハビリテーション病院　理学療法士 096-232-3111（代表）　担当者：宮本亮
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利な扱いを受けることはありません。